

No.1 ○豊明市議会臨時会会議録(第1号)

平成23年2月10日

1. 出席議員

1番	毛 受 明 宏	議員	2番	近 藤 郁 子	議員
3番	三 浦 桂 司	議員	4番	一 色 美智子	議員
5番	中 村 定 志	議員	6番	杉 浦 光 男	議員
7番	平 野 龍 司	議員	8番	山 田 英 明	議員
9番	石 橋 敏 明	議員	10番	平 野 敬 祐	議員
11番	村 山 金 敏	議員	12番	安 井 明	議員
13番	松 山 廣 見	議員	14番	榊 原 杏 子	議員
15番	山 盛 左千江	議員	16番	伊 藤 清	議員
17番	月 岡 修 一	議員	18番	堀 田 勝 司	議員
19番	坂 下 勝 保	議員	21番	矢 野 清 實	議員
22番	前 山 美恵子	議員			

2. 欠席議員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	佐 藤 政 光 君	議事課長	成 田 宏 君
議事課長補佐 兼庶務担当係長	松 林 淳 君	議事課長補佐 兼議事担当係長	石 川 晃 二 君

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市 長	相 羽 英 勝 君	教 育 長	後 藤 学 君
行政経営部長	宮 田 恒 治 君	市民生活部長	平 野 隆 君
健康福祉部長	神 谷 巳代志 君	経済建設部長	三 治 金 行 君
消防長	神 谷 清 貴 君	教育部長	竹 原 寿美雄 君
行政経営部次長 兼秘書政策課長	横 山 孝 三 君	行政経営部次長 兼財政課長	大 林 栄 美 君
健康福祉部次長 兼高齢者福祉課長	加 藤 誠 君	健康福祉部次長 兼医療健康課長	原 田 昇 君

経済建設部次長 鈴木重利君 経済建設部次長 加藤慎君
兼都市計画課長 兼環境課長
会計管理者 塚本邦広君 総務防災課長 神谷元弘君
兼出納室長
監査委員事務局長 福井康夫君

5. 議事日程

- (1) 会議録署名議員の指名
- (2) 会期の決定
- (3) 報告第1号 専決処分事項の報告について(損害賠償の額の専決処分)
- (4) 議案上程・提案説明・討論・採決
議案第1号 副市長の選任について

6. 本日の会議に付した案件

議事日程に同じ

午前10時開会

No.2 ○議長(矢野清實議員)

皆さんおはようございます。

本日、平成23年第1回臨時会が招集されるに当たり、定刻にご参集をいただきありがとうございます。

ただいまの出席議員21名でございます。定足数に達しておりますので、ただいまから平成23年豊明市議会第1回臨時会を開会いたします。

市長よりあいさつを願います。

相羽市長。

No.3 ○市長(相羽英勝君)

皆さんおはようございます。

このたび、平成23年第1回臨時会開催のお願いをいたしましたところ、本日、ここに議員各位のご理解のもとで開会をいただきまして、まことにありがたく、厚く御礼を申し上げます。

さて、本日の臨時会でご審議を賜ります案件は、専決報告案件と人事選任案件の2件でございます。

中でも、人事案件につきましては、去る1月13日に退任をいたしました石川副市長の後任を選出していただくものでございます。

それぞれの案件につき慎重審議をいただき、両案件とも承認・可決をいただきますようお願いを申し上げて、簡単ですが、あいさつとさせていただきます。
よろしく願いをいたします。

No.4 ○議長(矢野清實議員)

ご苦労さまでした。

本臨時会の議事運営につきましては、あらかじめ議会運営委員会でご協議をいただいておりますので、その結果を委員長より報告願います。

月岡修一議会運営委員長。

No.5 ○議会運営委員長(月岡修一議員)

皆さんおはようございます。

議長よりご指名がありましたので、議会運営委員会の報告をいたします。

去る2月3日に委員会を開催し、今期臨時会の運営について協議をいたしました。

その結果につきましては、既に皆さんに文書にてご連絡がしてありますので、主な事項についてのみ報告をいたします。

初めに、会議の日程であります。今期臨時会の会期は、本日1日間と決しました。

次に、付議案件の取り扱いであります。報告案件については、理事者より報告を受けた後に質疑を行います。

続いて、議案第1号については、人事案件でありますので、議案上程・提案説明を行った後に、質疑・委員会付託を省略し、直ちに討論・採決を行うことといたしました。

以上で議会運営委員会の報告を終わりますが、一言申し上げます。

当日、山盛議員は無断欠席をいたしました。委員長として、この場で厳重に注意を申し上げますが、議会運営委員会の委員としては、あつてはならないことと思いますので、以後、十分に注意を申し上げたいと思います。

以上で終わります。

No.6 ○議長(矢野清實議員)

ご苦労さまでした。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程につきましては、あらかじめお手元に配付いたしました議事日程表に従い会議を進めます。

議案説明のため地方自治法第121条の規定により、市長以下関係職員の出席を求めたので、報告をいたします。

日程1、会議録署名議員の指名を行います。

豊明市議会会議規則第 81 条の規定により、3 番 三浦桂司議員と17番 月岡修一議員を指名いたします。

日程2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は本日1日間といたしたいが、これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

No.7 ○議長(矢野清實議員)

ご異議なしと認めます。よって、今期臨時会の会期は本日1日間と決定いたしました。

日程3、報告第1号を議題といたします。

理事者より報告を求めます。

三治経済建設部長。

No.8 ○経済建設部長(三治金行君)

報告第1号 専決処分事項の報告について。

地方自治法第 180 条第1項の規定に基づき、損害賠償の額を別添のとおり専決いたしましたので、同条第2項の規定により議会に報告するものでございます。

次のページをごらんください。

専決第1号でございます。

損害賠償の額の専決処分書。

地方自治法第 180 条第1項の規定に基づき、損害賠償の額を専決したものでございます。

専決日は、平成 23 年1月 24 日でございます。

記といたしまして、損害賠償額 3万 5,700 円であります。

原因は、公用車の接触による物損事故であります。

事故の概要についてでございますが、資料を配付させていただいておりますので、よろしくお願いをいたします。

事故は、平成 23 年1月 12 日、水曜日、午前 11 時 20 分ごろ。市内阿野町林ノ内 27 番地4、ファミリー豊明。これは、阿野町地内の国道1号線沿いにございます前原外科病院より北側に入りましたアパート内でございますが、不燃ごみを、じんかい収集車で回収する際、ごみ集積場の横を、奥でUターンするために通り過ぎようとしたときに、左に寄り過ぎ、左側後方のタイヤがごみ集積場のコンクリートブロックに乗り上げ、破損させてしまったものでございます。

過失割合につきましては、市が 100%でございます。

職員には、日ごろから安全運転に努めるよう指示してまいりましたが、不注意でこのよう

な事故を起こし、まことに申しわけございません。

事故後には、職員には安全運転を徹底するよう指導したところでございます。
今後は、こうしたことが起こらないよう、事故防止に努めてまいりたいと思います。
ご迷惑をおかけして、大変申しわけありませんでした。
終わります。

No.9 ○議長(矢野清實議員)

理事者の報告は終わりました。
ただいまの報告について質疑に入ります。
質疑のある方は挙手を願います。

(進行の声あり)

No.10 ○議長(矢野清實議員)

以上で日程3を終わります。
日程4、議案上程・提案説明・討論・採決に入ります。
議案第1号を議題といたします。
(平野市民生活部長、議場より退室)

No.11 ○議長(矢野清實議員)

理事者より提案理由の説明を求めます。
相羽市長。

No.12 ○市長(相羽英勝君)

それでは、議案第1号 副市長の選任についてのご説明を申し上げます。
下記の者を副市長に選任するものとする。
記といたしまして、住所 豊明市栄町大根1番地 34。
氏名 平野 隆。
生年月日 昭和26年2月22日生まれ。
本案は、前副市長 石川源一氏が本年1月13日に次期市長選挙に立候補するために、
退任をされましたので、後任として平野 隆市民生活部長を副市長として選任していただきたく、地方自治法第162条の規定に基づき議会の同意をお願いするものであります。
石川前副市長につきましては、平成19年4月より本年1月まで3年9カ月余にわたり、私を支えていただきました。私の女房役として、市政全般にわたり大いに貢献をしていただいたものと思っております。
したがって、長年のご労苦に心より感謝を申し上げたいと思います。

また、後任の平野市民生活部長につきましては、別添の略歴にありますように、昭和48年4月に豊明市に奉職をされ、都市計画課長、総務部次長兼総務課長、市民部次長兼防災安全課長などを歴任されております。

いずれの職場においても、市民への思いやりと誠実さをもって、大いに実績を上げておられます。行政経験も、また豊富であり、今日までの貴重な職場での実績と旺盛な責任感で、これからも大いに頑張ってくれるものと確信をいたしております。

市職員はもとより、地域住民の信頼も厚く、今後、豊明市の発展と住民福祉の向上を進めていく上において、副市長として適任者であると考え、ここにご提案を申し上げるものであります。

なお、同意をいただきますれば、任期は、平成23年2月11日から平成27年2月10日までの4年間となるものでございます。

どうか、議員各位におかれましては、全員のご賛同をいただきますよう切にお願いを申し上げ、提案理由の説明とさせていただきます。

よろしく願いをいたします。

No.13 ○議長(矢野清實議員)

提案理由の説明は終わりました。

本案は人事案件でありますので、質疑及び委員会付託を省略し、直ちに討論・採決に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

平野敬祐議員。

No.14 ○10番(平野敬祐議員)

それでは、ご指名をいただきましたので、市政クラブを代表いたしまして、賛成討論をさせていただきます。

新副市長の平野 隆氏は、昭和48年に本市の職員になられて以来、前後駅前再開発事業や、最近では各地区における自主防災組織の立ち上げなど、地域の防災事業に大きく携わってこられました。地域住民と地道に対話を重ね、いずれも大きな成果をおさめておられます。

また、町内活動においても、青少年健全育成推進委員長等で活躍されました。

私も、同じ町内に住んでおりまして、いつも身近に思っているものでございます。

住民や地域との協働の重要性が指摘されている今日にあって、まさに地域とともに歩む市政、住民とともに歩む市政を实践されてこられたものだと思っております。

今後、地域主権改革が進展すれば、おのずと自治体間で行政サービスに差異が生じてきます。例えば、来年度より実施されます地方自治体への一括交付金をどのように役立て

ていくかなど、職員の役割と責任も極めて重大になってきています。

このような重要な時期に、平野 隆氏のこれまでの行政経験とリーダーシップはふさわしいものであります。副市長として、職員の先頭に立って市長を支え、また議会との対話もますます深め、本市の発展のためにご尽力をされますようご期待を申し上げ、賛成討論とさせていただきます。

なお、前副市長の石川源一氏におかれましては、平成17年4月より平成23年1月まで、6年近くのご長きにわたるご労苦に対しまして、心より感謝を申し上げます。

今後とも引き続き、豊明市政発展のためにご活躍されますようお願いを申し上げます。

以上で終わります。

No.15 ○議長(矢野清實議員)

ほかにございませんか。

山盛左千江議員。

No.16 ○15番(山盛左千江議員)

賛成の立場で討論いたします。

市長の引退表明と同時に、前副市長を後継者として推薦したいという意向が報じられたのは、11月2日でありました。

12月議会最終日においても、副市長の退任、あるいは後任の議案もありませんでした。

前副市長の立候補はないものと、ちまたではうわさされていたところ、年明け早々に副市長の立候補表明、1月13日の退任、1カ月後の臨時会で、このたび選任という事態に、一言申し上げなければならぬと思います。

どのような立場の人であろうとも、立候補の権利はあるわけですから、前副市長の退任をどうこう言うつもりはございません。

ただ、空白期間をつくらぬことは、任命権者であり、後継推薦をされた市長の責任だというふうに思います。

副市長の後任の当てもなく、立候補を進めること自体、行政を軽んじているというふうに思われるのではないのでしょうか。

前副市長の石川源一氏が退任されたのは1月13日、その後の1カ月弱、副市長の職務はだれが、どのように補ってこられたのか、支障はなかったのでしょうか。

市にとって最も重要な予算議会を目前に、副市長不在の影響がなかったとするならば、副市長という職の不要論にもつながりかねません。

本議案そのものへの対応、判断に影響することでありますので、ぜひ質疑をして確認したいというふうに思っておりますが、残念ながら、法律では認めている質疑であります。本議会においては、人事案件の質疑は省略するという申し合わせがございますので、議

会のこうした公開の場で確認することができないのは、残念でたまりません。

どなたかが、副市長の重責を兼務されたという、穴をふさいでこられたとするならば、それはそれはご苦労さまでしたと、この場をかりて申し上げておきたいと思います。

出るとか出ないとか、前副市長の決意が遅れたということもあったのでしようけれども、十分に相談をされ、市長の右腕である副市長にだれを抜てきするのか、市行政に遅滞なく執行されるよう最善を尽くす責任は市長にありました。

難航の末、白羽の矢が当たった平野氏につきましては、定年直前の退職で、退職金も多分減るでしょうし、改選後の保証もないわけですが、事によっては2カ月半ほどの中継ぎの副市長ということも承知で、お受けいただいたのではないかというふうに思います。

平野新副市長につきましては、異論は全くございません。紹介されましたように、大変今までの努力も評価いたしております。与えられた職責をしっかりと全うされることを期待しております。

以上で討論を終わります。

No.17 ○議長(矢野清實議員)

ほかにございませんか。

松山廣見議員。

No.18 ○13番(松山廣見議員)

公明党市議団を代表して賛成討論をします。

平野 隆氏の性格、人柄は、各議員は十分承知していることと思います。

今後の行政を取り巻く環境は、ますます厳しい状況になっていくと思いますが、豊明市発展のために、お体には十分気をつけて精進されますことをご期待申し上げ、簡単ですが、賛成討論といたします。

終わります。

No.19 ○議長(矢野清實議員)

ほかにございませんか。

杉浦光男議員。

No.20 ○6番(杉浦光男議員)

黎明を代表して、賛成の討論をいたします。

市民生活部長としての実績、安全・安心なまちということで防災面、それから間接的ですけども環境面、それから市民協働、こういう部署で着実に実践され、また実績も残されたというふうに思っております。

特に、耐震については、非常に重要な問題でしたけれども、かなりめどがついてきたというふうを考えております。

それから、特に強調しておきたいのですけれども、「日本一美しいまち豊明の創造」ということで、相羽市政をぜひとも継続して、また深化してやっていただきたいというふうを考えております。

そういう面からも、非常に適任者であるというふうに私は考えております。

それから、行政マンとしての重要な資質であります公平・公正さというのは、どなたが見ても納得するのではないかなというふうに考えます。

それから、もう一つ重要な視点、地域からの信頼が非常に厚いということ。豊明のように非常に面積も狭く、新旧、古い人たち、それから新しい人たちが混在するこういうまちについては、地域からの信頼、そういう点が、非常に重要であろうというふうに考えております。その点でも、まさに適任者というふうに考えます。

総括して、相羽市政の継続発展、深化という点で賛成をいたします。

以上です。

No.21 ○議長(矢野清實議員)

ほかにございませんか。

石橋敏明議員。

No.22 ○9番(石橋敏明議員)

最後になりました。

議案第1号 副市長の選任について、賛成の立場で討論をいたします。

討論に先立ちまして、石川源一前副市長におかれましては、少々短気な一面もありましたが、困難な課題にも対処していただき、感謝をいたしております。

さて、平野 隆氏であります。これまで昭和48年より多種多様な部署を歴任され、その経験も豊富であります。

今こそ、この経験を大いに活かし、市長の補佐役として重責であります。十分にその職責を遂行できることと、大いに疑いません。

今後、ますます地方分権も進み、地方自治のあり方も大きく変換してまいります。

市政発展のため、業務遂行に当たっては、的確な判断と実行力を発揮され、これからの困難な市政に情熱を持ち、邁進していただくことを期待し、賛成討論といたします。

No.23 ○議長(矢野清實議員)

ほかにございませんか。

(進行の声あり)

No.24 ○議長(矢野清實議員)

これにて、討論を終結し採決に入ります。

議案第1号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

No.25 ○議長(矢野清實議員)

ご異議なしと認めます。よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

(平野市民生活部長、議場へ入室)

No.26 ○議長(矢野清實議員)

以上で、今期臨時会に付議されました案件の審議は、すべて終了いたしました。

(議長の声あり)

No.27 ○議長(矢野清實議員)

山盛左千江議員。

No.28 ○15番(山盛左千江議員)

すみません。閉会の前に、私の名誉のために、一言申し上げさせていただきお許しをいただきたいと思います。

先ほど、議会運営委員長の月岡氏が、私が議会運営委員会を無断で欠席したということをご指摘されました。

確かに、私は体調不良により欠席をいたしました。伏せておりましたので、連絡が遅れたことは申しわけないというふうに思っておりますけれども、多数会派におかれましても、これまで同様のことがあったと思います。

私のことだけを取り上げて、このように指摘されることに、月岡委員長の恣意的な部分があるのではないかと、大変残念に感じております。

私も当然、注意してまいりますけれども、このようなことがないよう、皆さんにおかれましても、今後、努力をしていただきますようお願いをして、私の発言を終わります。

以上です。

(議長の声あり)

No.29 ○議長(矢野清實議員)

月岡修一議員。

No.30 ○17番(月岡修一議員)

私は、議運の委員長という立場、責任のある立場で申し上げたのでありますので、決して恣意的な発言ではありません。

委員会前に本人からも、現在も、当時、お休みになった事情も聞いていなければ、説明も受けておりません。

したがいまして、無断でお休みになったと、これは当たり前のことを申し上げたのでありまして、山盛議員だけに対して申し上げているではありませんので、その旨、お伝えを申し上げておきます。

私の名誉回復のためであります。

以上で終わります。

No.31 ○議長(矢野清實議員)

ここで、平野市民生活部長より発言の申し出がありますので、これを許可いたします。

平野市民生活部長。

No.32 ○市民生活部長(平野 隆君)

議長のお許しをいただき、また貴重なお時間をいただきまして、まことにありがとうございます。

一言、ごあいさつを申し上げます。

ただいま、ご同意をいただきまして、副市長の重責を担わせていただくことになりました。もとより、微力ではございますけれども、一生懸命、皆様のご期待にこたえることができますように、努力してまいる覚悟で今いっぱいあります。

今、行政を進める上で必要なことは、私は行政改革の推進であろうと思います。

そして大事なことは、職員一人ひとり、私も含めてですけれども、一人ひとりが意識改革、職員の意識改革と人材育成ではないかというふうに感じております。

そういった中で、こういったことを進める今のことを十分認識しまして、私はこの豊明、生まれ育ったこの豊明市、またそして、豊明市民の皆様方の期待もありましようし、その皆様方のために、この副市長という職務に誠心誠意、取り組んでいきます。

議会の皆様方には、今後ともいろいろお世話になるかと思えます。格別なるご指導、ご鞭撻を賜るようお願い申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

よろしく願いいたします。(拍手)

No.33 ○議長(矢野清實議員)

ご苦労さまでした。

市長よりあいさつを願います。

相羽市長。

No.34 ○市長(相羽英勝君)

平成 23 年第 1 回臨時会の閉会に当たり、一言御礼のごあいさつを申し上げます。

本臨時会に提出をさせていただきました案件に対し、慎重審議をいただきました。

すべての案件について承認・可決をいただき、まことにありがとうございました。

これにより、速やかに副市長を選出いただきましたので、今後とも市政の遂行が間断なく推進できるようになりました。改めて、心から感謝を申し上げます。

なお、選任いただきました平野副市長は、この年度末までの間は、市民生活部長を兼務させていただきますので、ご承知おきをいただきたいと思います。

以上を申し上げまして、閉会のあいさつとさせていただきます。

どうもありがとうございました。

No.35 ○議長(矢野清實議員)

ご苦労さまでした。

これにて、平成 23 年豊明市議会第 1 回臨時会を閉会いたします。

午前10時27分閉会

